



笑顔と感謝を忘れずに

▶ 弥生老人会（若生会）が県知事表彰

老人クラブとしてその活動が特に優秀であり社会福祉の発展に寄与した功績を称え、弥生老人会（若生会）が表彰されました。

今回、表彰を受けた活動の1つ「高齢者相互支援活動」を中心的に行っている4人（左から松本八重子さん、西山堅さん、小田昭子さん、西山昭子さん）。一昔前までは、声掛け程度であったこの活動は、高齢化と共に生活支援と安否確認等が中心に。最近の3年間で、家の片づけや庭木伐採、区の広報を配布するときに独居者の安否確認を行うなど活動内容を拡大しました。

若生会の皆さんは、高齢者相互支援活動を通じた協力的体制づくりだけでなく、室内ペタンクを行うなどして健康づくりにも日々励んで活動を行っています。



音色でつながる異文化交流

▶ 西川小学校3年生に人権であい学習

2月2日、西川小学校3年生に人権であい学習が行われました。授業では、講師に福岡朝鮮歌舞団の金妙穂（キムミヨス）さん、金潤基（キムユンギ）さんを招き、朝鮮半島の伝統的な太鼓のチャンゴを体験しました。

講師から「まちがえても良いから、マスクの下では、笑顔で叩いてみましょう」とアドバイスをもらった子どもたち。最初は、チャンゴを叩いてリズムをとることに悪戦苦闘していましたが、講師のアドバイスのおりに終始笑顔で練習に取り組んでいました。授業の後半には、子どもたちの自信のついた演奏に講師の2人も嬉しそうな表情をしていました。

休み時間には講師の2人による朝鮮半島の伝統衣装・舞踊・唄を目の当たりにしてみんな釘づけになりました。子ども達は音楽を通して異文化を知る良いきっかけになったでしょう。



火災から町の宝を守る

▶ 文化財防火デーのお知らせ

毎年1月26日は「文化財防火デー」。昭和24年の同日に法隆寺の金堂が炎上したことから、この日を文化財防火デーと定め、全国的に文化財の防火運動が展開されています。鞍手町でも毎年場所を変えながら防火運動を実施しており、直鞍広域消防本部鞍手出張所による消火訓練が行われます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策のため、実施を中止しましたが、日ごろから地域の文化財を見直し、貴重な歴史遺産を火災から守ることができるように、準備をしておきましょう。



町民の人権を守るために

▶ 人権擁護委員の委嘱

町の人権擁護委員に山田伸子さんが委嘱されました。任期は令和3年1月1日から令和5年12月31日までの3年間です。

人権擁護委員は、地域住民で人格や見識が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある人を町長が推薦し、法務大臣から委嘱されます。現在、町内では7人の人権擁護委員さんが日々活動をしています。新メンバーを加えて顔ぶれ新たに、7人の人権擁護活動が期待されます。



すくすく日記

3月生まれ



樋口朔太郎くん

平成31年3月16日生まれ
さくちゃん2歳のお誕生日おめでとう！いつも元気で可愛いさくちゃん♡これからも笑顔を絶やさず元気に育ててね!! お姉ちゃんとも仲良くね☆ (父 侑志さん・母 ゆう紀さん・小牧)

お待ちしています

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。4月生まれは、3月10日（水）までに申し込んでください。申し込みや問い合わせは、役場政策推進課政策係 ☎42局2111番 (jouhou@town.kurate.lg.jp) まで。

PC・スマホからの申し込みは下記ページへ
<https://www.town.kurate.lg.jp/syoukai/kouhou/sukusukunikki.html>

